

2023 12/2 Sat 災害伝承“語り継ぎ”
探究サロン 第5回

丸の内付近の焼跡
出典：関東震災畫報 第一輯
大阪毎日新聞社 発行

体験手記の朗読を通して 伝える・深める2つの大災害： 1923関東大震災/1995阪神・淡路大震災

朗読：大西 友子 フリーアナウンサー・東京在住
岡 愛子 フリーアナウンサー・神戸在住

日時：2023年 12月2日(土) 14:00～15:30

開催方法：会場とオンライン（ZOOM）によるハイブリッド

会場：人と防災未来センター 西館 1F ガイドンスルーム



阪神・淡路大震災記念

The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution

日頃、声のお仕事をされているお二人が、
震災体験手記の朗読を通じた
災害伝承に実験的に試みます。

神戸市長田 所蔵：資料室



100年前の大災害＝関東大震災について、実際の体験談を伺うことができない今、残された文献の朗読を通じた「語り継ぎ」を試してみます。また、関東大震災と阪神・淡路大震災。二つの災害は約70年の時間差がありましたが、大都市に起きた直下地震による被害として、類似点も多く見られます。双方における同様のテーマについて朗読を通じて並列的に俯瞰します。残された文献からの「語り継ぎ」探究の実験です。ぜひご一緒ください。

プログラム

第1部 14:00-14:50

災害体験手記群からの朗読による災害伝承実験

第2部 15:00-15:30

振り返りフリートーク

朗読

大西 友子

(おおにし・ともこ)

フリーアナウンサー・ラジオパーソナリティとして東京を拠点に活躍。調布のコミュニティ FM でレギュラーパーソナリティ。また絵本専門士・ベビーサイン講師としての横顔も。人と防災未来センターが推進する「防災100年えほんプロジェクト」にも参画。2023年3月に仙台で実施の国際防災フォーラムのセッション「災害語り継ぎと絵本」では、朗読を伴う司会進行を担当。

岡 愛子

(おか・あいこ)

フリーアナウンサーとして神戸を中心に活躍。元 NHK 神戸放送局のアナウンサー。現在、人と防災未来センターが行なっているイベント「HAT 減災サマー・フェス」や「防災訓練イベント ALL HAT」で MC を担う。2022年10月開催の「防災100年えほんプロジェクト」キックオフフォーラムでは朗読を伴う司会進行を担当。

参加無料 対象：どなたでもご参加いただけます。全国の災害伝承ミュージアムのみなさまにもご案内しています。

定員：会場参加は先着20名、オンラインは制限なし

参加方法：

特設サイト内ページのフォームからお申し込みください。

締め切り 11/30(木) 17:00

会場参加は空きがあれば当日参加できます。

>>> <https://forms.gle/QXc7XixjER3xdz1d9> >>>



お申込者に、ZOOMのアドレスを開催日前日にメールでお送りします。

また、Facebook ページにもアドレスを掲載します。

何らかの事情でメールが不達の場合は、こちらからご確認ください。

Facebook ページ >>> <https://fb.me/e/1DHW3ZE1Z> >>>



企画展 関東大震災100年。

「100年前と今。

都市における大災害に備えよう!」

2023.9.1~2024.1.28

開催中の企画展の関連イベントです。

主催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 協力：木戸崇之（人と防災未来センター リサーチフェロー）

お問い合わせ：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 事業部運営課 企画担当 e mail: event@hitobou.com